

〔7〕 自 然 環 境

7-1 自然環境関係

(1) 里山再生事業

里山の保全育成を図るとともに、災害による被害抑制につなげるため、里山づくり推進協議会と連携し、身近な里山の手入れや間伐材の再利用を通じた各種里山体験学習（田植え体験、稲刈り体験、椎茸植菌教室）の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

事業の代替として、体験学習用地（棚田）の維持管理に努めるとともに、希望のあった幼稚園等には稲苗や収穫後のお米を配布しました。

(2) 二宮せせらぎ公園におけるホタル観賞会

二宮せせらぎ公園におけるホタルの観賞会を実施することにより、ホタルの生態を知ってもらうとともに、水辺等の自然環境保全に努めています。

来場者数
ホタル数

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(3) 松の保全事業

松くい虫による被害から海岸線部の松を保全することにより、海岸の景観を保全するため、地区保全森林内の松 75 本に松枯れ防止薬剤を注入したほか、松くい虫による枯損木 8 本を伐倒しました。

(4) 鳥獣保護管理事業・有害鳥獣対策事業

人と自然が共存するまちづくりを目指すため、里山保全や有休荒廃地の解消に向けた取り組みを行う一方で、有害鳥獣の捕獲許可等、適正な管理を行うとともに、県、近隣市町村、農業者と連携し、農業被害、生活被害を防止し、生態系の保持に努めました。

令和2年度有害鳥獣捕獲数

- ・イノシシ 124 頭
- ・シカ 1 頭
- ・アライグマ 1 頭
- ・ハクビシン 6 頭
- ・タヌキ 7 頭